

選考結果総括表

府省庁名 厚生労働省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)国立病院 機構	理事長	楠岡 英雄	73	H28.4.1	(独)国立病院機構大 阪医療センター院長 (独)国立病院機構理 事(非常勤)	新木 一弘	64	(独)国立病院機構東 京医療センター院長 (独)国立病院機構理 事(非常勤) [OB]	応募総数 5名 ↓ 書類選考 ↓(5名) 面接 ↓(5名) 優先順位を付した情報 を踏まえ、任命権者が 選任
(独)地域医療 機能推進機構	理事 (看護担当)	—	—	—	—	島田 陽子	58	国立大学法人千葉大 学大学院看護学研究 院特任教授 [OB]	応募総数 7名 ↓ 書類選考 ↓(3名) 面接 ↓(3名) 優先順位を付した情報 を踏まえ、任命権者(理 事長)が選任 ↓(1名) 厚生労働大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

(独)国立病院機構 役員名簿新旧対照表

公募

現任者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	楠岡 英雄	73	H28.4.1 (H19.4.1)	- ※1	R6.3.31	(独)国立病院機構大阪医療センター院長 (独)国立病院機構理事(非常勤)	新木 一弘	64	厚生労働省大臣官房付 (独)国立病院機構 東京医療センター院長 (独)国立病院機構理事(非常勤)	厚生労働大臣	R6.4.1
副理事長	大西 友弘	57	R5.9.1	4	R6.3.31	日本年金機構理事(事業企画部門担当) 内閣官房内閣審議官(内閣官房副長官補付)(命)内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室審議官【役員出向】	再任			理事長	R6.4.1
理事	笠松 淳也	52	R5.10.1	2	R7.9.30	厚生労働省医政局研究開発振興課長 厚生労働省大臣官房付(併)内閣府健康・医療戦略推進事務局参事官【役員出向】				理事長	
理事	末廣 聡	66	H30.4.1	2	R6.3.31	損保ジャパン日本興亜キャリアビューロー(株)代表取締役社長	志磨 宏	59	みずほ第一フィナンシャルテクノロジー(株)代表取締役常務	理事長	R6.4.1
理事	田中 克典	60	R5.1.1	2	R6.12.31	(独)国立病院機構東京医療センター事務部長				理事長	
理事 (非常勤)	池永 肇恵	63	R4.7.1	2	R6.6.30	滋賀県副知事 内閣府男女共同参画局長 【公務員OB】				理事長	
理事 (非常勤)	江面 正幸	62	R5.4.1	2	R6.3.31	(独)国立病院機構 仙台医療センター院長	再任			理事長	R6.4.1
理事 (非常勤)	新木 一弘	64	R2.4.1	2	R6.3.31	(独)国立病院機構 東京医療センター院長	(欠)			理事長	

現任者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事 (非常勤)	長谷川 好規	68	R1.5.1	2	R6.3.31	(独)国立病院機構 名古屋医療センター院長	小寺 泰弘	64	名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学教授 ※R6.4.1付で当機構名古屋医療センター院長就任予定	理事長	R6.4.1
理事 (非常勤)	奥村 明之進	65	R2.4.1	2	R6.5.12	(独)国立病院機構 大阪刀根山医療センター院長				理事長	
理事 (非常勤)	下瀬 省二	65	R4.4.1	2	R6.3.31	(独)国立病院機構 呉医療センター院長	柴山 卓夫	63	(独)国立病院機構 岡山医療センター副院長 ※R6.4.1付で同センター院長就任予定	理事長	R6.4.1
理事 (非常勤)	岩崎 浩己	59	R5.4.1	2	R6.3.31	(独)国立病院機構 九州医療センター院長	再任			理事長	R6.4.1
理事 (非常勤)	石橋 富貴子	59	R4.4.1	2	R6.3.31	(独)国立病院機構 東京医療センター 関東信越グループ看護統括監	再任			理事長	R6.4.1
監事	伊勢 浩祐	63	H28.4.1	- ※2	R6.6.30 予定	みずほ債権回収(株)専務取締役				厚生労働大臣	
監事 (非常勤)	石尾 肇	63	H28.4.1	- ※2	R6.6.30 予定	石尾公認会計士事務所所長 監査法人エムエムピージー・エー マック代表社員				厚生労働大臣	

※1 理事長の任期は、中期目標期間(R6.4.1～R11.3.31)の末日まで。

※2 監事の任期は、中期目標期間の最終事業年度(R5年度)の財務諸表承認日まで。

独立行政法人地域医療機能推進機構 役員名簿新旧対照表

現任者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	山本 修一	66	R4.4.1 (R3.4.1)	- (※1)	R6.3.31	(独)地域医療機能推進機構理事	再任			厚生労働大臣	R6.4.1
理事	屋敷 次郎	56	R4.6.29	2	R6.3.31	厚生労働省大臣官房審議官 (年金、災害対策担当) 【役員出向】	再任			理事長	R6.4.1
理事	田中 桜	49	R4.4.1	2	R6.3.31	環境省大臣官房環境保健部環境リ スク評価室長 【役員出向】	山本 圭子	49	厚生労働省医薬局血 液対策課長 【役員出向】	理事長	R6.4.1
理事	楠 進	70	R2.4.1	2	R6.3.31	近畿大学医学部神経内科主任教授	今泉 弘	62	(独)地域医療機能推 進機構相模野病院長	理事長	R6.4.1
理事	佐藤 秀暢	62	R4.4.1	2	R6.3.31	ニッセイ情報テクノロジー(株)ヘル スケアコンサルティング営業部プリ ンシバルコンサルティング部長	再任			理事長	R6.4.1
理事	欠員 (R4.4.1~)						島田 陽子	58	厚生労働省医政局看護課長 (大)千葉大学大学院看護学 研究院特任教授 【OB】	理事長	R6.4.1
理事 (非常勤)	吉田 武史	70	R4.4.1	2	R6.3.31	(独)地域医療機能推進機構埼玉メ ディカルセンター院長	内藤 浩	62	(独)地域医療機能推 進機構群馬中央病院 長	理事長	R6.4.1
理事 (非常勤)	西田 俊朗	67	R4.4.1	2	R6.3.31	(独)地域医療機能推進機構大阪病 院長	再任			理事長	R6.4.1

公募

現 任 者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
理事 (非常勤)	島田 信也	69	H29.2.1	2	R6.3.31	(独)地域医療機能推進機構熊本総合病院長	長郷 国彦	65	(独)地域医療機能推進機構諫早総合病院長	理事長	R6.4.1
理事 (非常勤)	村上 栄一	69	R4.4.1	2	R6.3.31	(独)地域医療機能推進機構仙台病院長	伊藤 由希子	45	津田塾大学総合政策学部教授	理事長	R6.4.1
理事 (非常勤)	住田 安弘	71	R2.4.1	2	R6.3.31	(独)地域医療機能推進機構四日市羽津医療センター院長	伊藤 典子	55	(独)地域医療機能推進機構埼玉メディカルセンター薬剤科薬剤部長	理事長	R6.4.1
監事 (非常勤)	石尾 肇	63	H26.4.1	— (※2)	R6.6.30 (見込み)	石尾公認会計士事務所公認会計士				厚生労働大臣	
監事 (非常勤)	牧 健太郎	55	H28.4.1	— (※2)	R6.6.30 (見込み)	牧公認会計士・税理士事務所公認会計士				厚生労働大臣	

※1 理事長の任期は、中期目標の期間(R6.4.1～R11.3.31)の末日まで。

※2 監事の任期は、理事長の任期の末日(R6.3.31)を含む事業年度についての財務諸表承認日まで。

(独) 国立病院機構理事長選任理由

本法人の使命は、医療の提供、臨床研究、研修等の業務を行うことにより、国の医療政策として本法人が担うべき医療の向上を図り、もって公衆衛生の向上及び増進に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、医療の提供及び医業経営についての高度な知識と経験のほか、大規模組織の管理・運営に関するマネジメントを的確に行うこととともに、本法人の更なる改革に取り組むことができる強いリーダーシップと能力がある人材が求められる。

本件公募に対しては、5人の応募があり、選考委員会による書類選考と面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である厚生労働大臣に提示し、これに基づき厚生労働大臣が新木一弘氏を選任したところである。

任命理由は、同人は本法人の使命・目的などを十分に認識するとともに、医療機関運営に必要な法令や社会保障制度等について豊富な知識・経験を有し、また、大規模医療機関の院長としての経験から、医療機関の業務運営全般に精通し、優れたマネジメント能力を有するなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本ポストのミッションについて明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は本法人の理事（非常勤）も務めており、本法人が抱える課題や実情に精通しているという強みをもっており、厚生労働大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 地域医療機能推進機構理事(看護担当)選任理由

本法人(JCHO)は、救急医療等地域で必要とされる医療及び介護を提供する機能の確保を図り、公衆衛生の向上・増進等に寄与することを使命としており、令和6年度からは第3期中期目標期間の1年目を迎えることになる。

医療を担う当該法人では、医師や看護師をはじめ多くの専門職が勤務しているが、アフターコロナにおける患者の受療行動の変化による新たな医療ニーズへの対応や人口減少などにより、働き方を含め医療を取り巻く環境は大きく変わってきている。このため、本ポストにはそのミッションとして、職員数の多い職種である看護師の働き方への対応や医療従事者間での協働体制、研修等による人材育成、離職防止対策等をさらに推進していくことが求められる。

本件公募に対しては、7人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人となった候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である理事長に提示し、理事長が島田陽子氏を選任したところである。

任命理由は、同人は本法人の使命・目的などを十分に認識するとともに、医療機関運営に必要な法令や社会保障制度等について豊富な知識・経験を有し、国が推進し、かつ当機構も中期計画で目標に掲げ推進している特定行為研修制度に関して、制度の創設から携わっていること、また、看護職の人事に携わってきた経験があり、マネジメント能力も長けていることなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあることに加え、本ポストのミッションについて、強い意欲と情熱を持つことなどが選考委員会による書類選考及び面接選考を通じて最も高く評価されたことによるものである。理事長は、同人の現場経験に裏付けされた医療現場の実情を踏まえた本法人全体の諸課題への取組について、大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【厚生労働省】

- ・ 独立行政法人国立病院機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- ・ 大学名誉教授 1名
- ・ 病院経営者 1名
- ・ 会社役員 1名
- ・ 公認会計士 1名
- ・ ジャーナリスト 1名

計 5名

選考委員会の属性について

【厚生労働省】

- ・ 独立行政法人地域医療機能推進機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- ・ 大学名誉教授 1名
- ・ 病院経営者 1名
- ・ 弁護士 1名
- ・ 公認会計士 1名
- ・ ジャーナリスト 1名

計 5名